

Man Tech & Future



ピカット
アクリルカ瓦用

川上塗料

ピカット アクリカ瓦用

特長

1. 作業性がすぐれている

エアレススプレー、エアスプレー、はけなどで容易に塗装できます。

2. つや、コミ、のびが良く仕上がり感が抜群である

すぐれた隠ぺい力を持ち、良好な仕上がりが得られます。

3. 乾燥が早い

揮発タイプであり、作業性を阻害しない範囲で速乾性となっています。

4. 耐久性にすぐれている

瓦では、風化防止による建物の保護と美観が最も大切なことですが、アクリカ瓦用はこの点に最も重点を置いて開発しておりますので、耐久性が非常にすぐれています。

5. 耐水、耐薬品性にすぐれている

水や酸、アルカリに強い樹脂と顔料を選定してありますので、セメントの持つアルカリや雨水に長期間曝されても侵されることはありません。

6. 密着性にすぐれている

下塗は特にセメント瓦との密着にすぐれ、上塗の瓦への吸込防止と瓦の保護強化に効果があります。上塗だけより、下塗と上塗を組み合わせることにより数段と耐久性と仕上がり感が向上致します。

標準色

シルバー系：AK-01 銀黒(組合色11号)、AK-13 シルバー(組合色10号)、
AK-14 安田色、銀黒ダーク、シルバーブラック

グレイ系：AK-03 鉄黒、AK-16 黒

赤系：AK-02 錆色(組合色6号)、AK-04 チョコレートブラウン(組合色7号)、
AK-15 フレンチブラウン、AK-17 ライトマルーン、AK-06 朱赤

緑系：AK-07 グリーン(組合色2号)

青系：AK-08 オーシャンブルー(組合色9号)、AK-09 スカイブルー(組合色5号)、
AK-10 ライトブルー、AK-11 ネービーブルー(組合色4号)、AK-12 アイアンブルー

下塗系：下塗グレイ、ブラック、ダークグレイ(他にUPプライマー万能シーラー、
スイヨウ瓦用ファンデーション)

オーシャンブルー 試験成績表

項目	試験方法と規格	結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になること。	合格
分散度(μm)	30以下	15
塗装作業性	2回塗りで、吹付け塗りの作業に支障がないこと。	合格
乾燥時間(h)	2以内	1
にじみ	にじみがないこと。	合格
塗膜の外観	われ・はがれを認めないで、見本品と比べて、色とつやとは差異が少なく、ふくれ・あな・白亜化の程度が大きくないこと。	合格
隠ぺい力	見本品と比べて、隠ぺい力が小さくないこと。	合格
耐衝撃性	50mmの高さから落としたおもりの衝撃で、はがれができないこと。	合格
耐水性	水に144時間(6日間)浸しても異常がないこと。	合格
耐アルカリ性	水酸化カルシウム飽和溶液に24時間浸しても異常がないこと。	合格
耐揮発油性	試験用揮発油1号に24時間浸しても異常がないこと。	合格
加熱残分(%)	白及び淡彩45以上、その他の色35以上	52
耐候性	24箇月の試験でわれ・はがれがなく、見本品と比べて、色の変化・ふくれ・あなの程度が大きくないこと。また白亜化の程度が4点以上であること。	合格

試験方法と規格は、JIS-K5654アクリル樹脂エナメルに準拠し、これを満たします。

使用方法

A. 瓦の素地調査

1. 塗装前にスレート瓦、セメント瓦に付着したごみ、ほこり、苔などを高圧水により洗浄除去してください。はがれ易くなっている古い塗膜は、ケレンなどによりはがしてください。
2. スレート瓦、セメント瓦は十分乾燥していることを確認してから塗装してください。降雨直後や早朝、夕方の結露し易い時間帯及び、高圧水洗浄直後の塗装は避けてください。素材の水分10%以下の時塗装してください。
3. 新しいスレート瓦・セメント瓦の場合は、アルカリ性が非常に強く、塗装しても早期に塗膜剥離や変色が生じ易い場合があります。養生が十分行われていることを確認してから塗装してください。瓦製造後1ヶ月以上経過していること。

B. 塗料と塗装

1. 塗装の前に、塗料が均一になるまで十分かきまぜてください。
2. シンナーは、アクリカ2000シンナーをご利用ください。エアレス塗装時のシンナー添加量は下記の通りです。

	希釈率（質量比） 塗料100に対して	粘度（岩田カップ）
シルバー系	100～120	12～14秒
ソリッド系	60～80	15～20秒
下塗グレー	60～80	15～20秒

3. 新しいスレート瓦・セメント瓦に塗装する場合は、必ずアクリカ瓦用下塗を塗装してから上塗各色を塗装してください。下塗から上塗までの塗装間隔は、春秋で2時間以上、夏1時間以上、冬4時間以上取ってください。
4. 上塗のみの重塗りの場合は、2時間以上置いてから次の塗装をしてください。

塗装仕様

工 程	処 理
素地調整	劣化した旧塗膜は高圧水洗浄にて取除き、ごみ・ほこり・油分は洗剤やブラシで除去し清浄な面に調整してください。高圧水洗浄後は十分乾燥してください。
下 塗	エアレススプレー1回塗装 希釈率 アクリカ瓦用下塗グレー 100 塗付量 0.15～0.20kg/m ² アクリカ2000シンナー 60～80 塗装間隔 3時間以上 粘 度 15～20秒/岩田カップ
上 塗	エアレススプレー1回塗装 希釈率 アクリカ瓦用各色 100 塗付量 0.15～0.17kg/m ² アクリカ2000シンナー 乾燥 春・秋 1時間以上 シルバー系 100～120 夏 0.5時間 ソリッド系 60～80 冬 2時間 粘 度 シルバー系 12～14秒/岩田カップ ソリッド系 15～20秒/岩田カップ

詳しくは屋根塗替塗装マニュアルをご覧ください。

容量

塗 料：15kg
 シンナー：16ℓ



川上塗料株式会社

- 本社 〒661-0001 尼崎市塚口本町2丁目41番1号
Tel.06-6421-6302 (代) Fax.06-6422-2770
- 東京支店 〒111-0052 東京都台東区柳橋1丁目3番5号
Tel.03-3862-0641 (代) Fax.03-3864-4132
- 仙台営業所 〒981-0911 仙台市青葉区台原2丁目8番6号 (メゾンセダール205)
Tel.022-276-9050 Fax.024-959-4778
- 北日本営業所 〒963-0551 福島県郡山市喜久田町字葛蒲池12-48
Tel.024-959-4777 (代) Fax.024-959-4778
- 東京営業所 〒111-0052 東京都台東区柳橋1丁目3番5号
Tel.03-3862-0641 (代) Fax.03-3864-4132
- 浜松営業所 〒430-0919 浜松市野口町50番地 (太田ビル1F)
Tel.053-452-8850 Fax.053-452-8895
- 名古屋営業所 〒452-0839 名古屋市西区見寄町16番地
Tel.052-501-8211 (代) Fax.052-501-0775
- 金沢営業所 〒920-0847 金沢市堀川町23番14号 (五宝ビル1F)
Tel.076-231-1907 Fax.076-231-1909
- 大阪営業所 〒661-0001 尼崎市塚口本町2丁目41番1号
Tel.06-6421-6363 (代) Fax.06-6427-2948
- 広島営業所 〒733-0013 広島市西区横川新町6番22号
Tel.082-293-6868 (代) Fax.082-293-6869
- 四国営業所 〒760-0066 高松市福岡町2丁目7番23号
Tel.087-851-0331 (代) Fax.087-822-7434
- 九州営業所 〒811-1344 福岡市南区三宅3丁目5番32号
Tel.092-541-3461 (代) Fax.092-551-5769
- 本社工場 〒661-0001 尼崎市塚口本町2丁目41番1号
Tel.06-6421-5411 (代) Fax.06-6422-1964
- 東京工場 〒132-0025 東京都江戸川区松江1丁目3番15号
Tel.03-3654-5141 (代) Fax.03-3654-5147
- 千葉工場 〒290-0171 千葉県市原市潤井戸字上長者原2296-6
Tel.0436-74-0313 (代) Fax.0436-74-4452
- 北日本調色サービスセンター 〒963-0551 福島県郡山市喜久田町字葛蒲池12-48
Tel.024-959-4777 (代) Fax.024-959-4778
- 東京調色サービスセンター 〒132-0025 東京都江戸川区松江1丁目3番15号
Tel.03-3654-5141 (代) Fax.03-3654-5147
- 名古屋調色サービスセンター 〒452-0839 名古屋市西区見寄町16番地
Tel.052-501-8211 (代) Fax.052-501-0775
- 大阪調色サービスセンター 〒537-0001 大阪市東成区深江北2丁目11番28号
Tel.06-6972-7810 Fax.06-6972-7789
〔(株)大阪東エス・エフ〕
- 九州調色サービスセンター 〒811-1344 福岡市南区三宅3丁目5番32号
Tel.092-541-3461 (代) Fax.092-551-5769

ホームページアドレス <http://www.kawakami-paint.co.jp>

特約店